

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	演芸
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	3企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃおふいすばふおーまんすらぼ 株式会社オフィスパフォーマンスラボ	団体ウェブサイトURL https://p-labo.jp/team/
代表者職・氏名	代表取締役 石井 秀幸	
制作団体所在地	〒 454-0869 最寄り駅(バス停) 荒子駅 愛知県名古屋市中川区荒子2丁目72	
電話番号	052-398-5551	
ふりがな 公演団体名	ちーむばふおーまんすらぼ TEAMパフォーマンスラボ	団体ウェブサイトURL https://p-labo.jp/team/
代表者職・氏名	主宰 石井 秀幸	
公演団体所在地	〒 454-0869 最寄り駅(バス停) 荒子駅 愛知県名古屋市中川区荒子2丁目72	
制作団体 設立年月	2011年 6月	
制作団体組織	役員 代表取締役 石井 秀幸 取締役 鴻江 未有	団体構成員及び加入条件等 役員・事務局社員 5名 団体構成員 40名 加入条件 団体の審査による
事務体制 (専任担当の有無)	専任	本事業担当者名 石井 秀幸、大高 可奈
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名 石井 秀幸

<p>制作団体沿革</p>	<p>【TEAMパフォーマンスラボ】 https://p-labo.jp/team/</p> <p>2006年 モンゴル国立サーカス留学経験のある主宰 石井秀幸、他10名でエンターテインメント集団『TEAMパフォーマンスラボ』立ち上げ。現在約40名。 2011年 運営会社として株式会社オフィスパフォーマンスラボを設立。 2013年 名古屋市中川区に空中芸の設備を整えたスタジオ兼ミニシアターとして、『シアターパフォーマンスラボ』を設立。舞台作品の創作活動の拠点としている。</p> <p>パフォーマー、役者、音楽家を中心に、サーカス、マジックなどの芸能作品、ノンバーバル演劇作品、ケルト楽器に特化した音楽作品など舞台作品は10作品。</p> <p>2018年 『サーカスエコロジカル』が環境省グッドライフアワードで子どもと親子のエコ未来賞を受賞。 2022年 『DEAR』が厚生労働省児童福祉文化財、舞台芸術部門に選定。</p>		
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>2007年からサーカス作品で小学校公演をスタート。現在はパフォーマンスと融合させた演劇作品、音楽作品、芸能作品を小学校、高校公演も含め年間60～150校を実施しています。近年は同時に2班のツアーが可能で同日に別班が5校で公演しました。コロナ禍においても、感染症対策をした演出変更が評価されました。</p> <p>【直近5年間の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年度 83校 ・2018年度 67校 ・2019年度 84校 ・2020年度 63校 (子どものための文化芸術体験創出事業 28校、通常公演 35校) ・2021年度 121校 (子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 68校、通常公演 53校) <p>【今年度予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2022年度 156校+α (子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 56校、巡回公演事業 10校、ユニバーサル公演事業 20校、通常公演 70校)(9月末現在) 		
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p><特別支援学校・支援教育研究会></p> <p>三重県立特別支援学校、西日野にじ学園、東濃特別支援学校、一宮東特別支援学校、三郷特別支援学校、和泉支援学校、城南特別支援学校、湘南養護学校、所沢おおぞら特別支援学校、八尾支援学校、箕面支援学校、寝屋川支援学校、日高特別支援学校、大子特別支援学校、千葉特別支援学校、友部東特別支援学校、所沢特別支援学校、和光特別支援学校、水戸特別支援学校、堺支援学校、丹波支援学校、熊谷特別支援学校、上神谷支援学校、春日部特別支援学校、一宮特別支援学校、滋賀大学教育学部附属特別支援学校、生野支援学校、あさひ特別支援学校、長浜養護学校、嶺南東特別支援学校、泉北高等支援学校、城陽支援学校、大淀養護学校、守山養護学校、深谷はばたき特別支援学校、茨木支援学校、東住吉特別支援学校、きのかわ支援学校、東大阪支援学校、二階堂養護学校、高槻支援学校、丹波支援学校、川越特別支援学校、生野特別支援学校、和泉支援学校、天白養護学校 他</p> <p>泉南地区支援教育研究会、多気郡特別支援教育研究会</p> <p><聾・盲学校></p> <p>千種聾学校、松本聾学校、中央聴覚支援学校 塙保己一学園</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>	
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://www.youtube.com/watch?v=iXkbD_Krl2Y</p>	
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	
		<p>PW:</p>	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 TEAMパフォーマンスラボ 】

対象	小学生(低学年)	○	
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	マジックとサーカスが奇跡の融合 『ミラクルイリュージョンサーカス』		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>【ミラクルイリュージョンサーカス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●イリュージョンマジック ●サーカスアクト <ul style="list-style-type: none"> ・ジャグリング ・アクロバット ・エアリアル ・スキッピングロープ ・クラウンパフォーマンス 他 <p>作・演出 粕尾将一、石井 秀幸</p> <p style="text-align: right;">公演時間 (60～90分 調整可能) 公演時間 60～90 分</p>		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名 音楽
	該当事項がある場合	権利者名 未定	許諾確認状況 採択後手続き予定
演目概要	マジックとサーカスが一度に楽しめる芸能の舞台です。人が浮いたり、消えたりする舞台装置を使った大掛かりなイリュージョンマジックと、空中芸、アクロバット、ジャグリングなど、肉体で生み出される数々のアクトと、会場を巻き込んだクラウン(道化師)によるコメディで構成されたサーカスが融合した舞台作品です。 ※別添1-1,1-2 参照		
演目選択理由	不思議体験はイマジネーションの種です。イリュージョンマジックの不思議な現象に触れることで、今までイメージしてきた想像を飛び越え、新たな発想力を育みます。人間の肉体で繰り広げられる限界の芸を、目の前で体感することで、続けていくことで世界にも挑戦できることを知ってほしい。 ただ座って舞台を見るだけでなく、子ども達が前のめりになって楽しめる作品です。会場全体を使った参加型のクラウンアクトで、子ども達は突然出演者に早変わり、一生懸命演者とコミュニケーションをとりながら、成功に向かって演じます。ただ、舞台を見て受動的にメッセージを受け取るだけでなく、能動的に考え行動することで、子ども達の思考力、判断力、表現力を育みます。		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p><児童・生徒の共演> ワークショップで教わったジャグリングの芸を、10名程度の生徒に本公演で発表していただきます。ジャグリングの技術だけでなく、クラウン体験教室で教わったステージに立った時の立ち振る舞いやポーズなどを実践します。</p> <p><体験の形態> ご希望があれば、バックステージを見ていただくことも可能です。 高さ5.2mのエアリアル器具や普段は見ることのできない、マジックやサーカスの道具を身近でご覧いただける貴重な体験ができます。</p>		
出演者	<ul style="list-style-type: none"> ●マジシャン ヤスアキナイト or イリュージョニストDAIKI (& アシスタントマジシャン) ●スキッピングロープ 粕尾将一 or 田口師永 ●エアリアルティッシュュー、リング 名古屋エアリアルラボ(空中芸チーム) 代表 doNcHY.. (どんち) ●ジャグリング、アクロバット ジャグラー Kei、はなまる ●クラウン(道化師) クラウン ヒロボン or ビンゴ ※別添2 参照 		
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 7 名 スタッフ: 3 名 合計: 10 名	運搬	積載量: 1,2 t 車長: 5 m 台数: 3 台

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度		
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出	
	9時	9～12時		13～14時半	15分	15～16時	16時	
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。							
本公演 実施可能日数目安 <small>※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</small>	6月	7月	8月	9月	10月			
	10日	15日	0日	15日	10日			
	11月	12月	1月	計				80日
	10日	10日	10日					
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。							
児童・生徒の 参加可能人数	本公演			共演人数目安	10名前後			
				鑑賞人数目安	制限なし			
公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出や がわかる写真) ※採択決定後、採 択団体へ図面等詳 細の提出をお願い します。	<p>マジックとサーカスが一度に楽しめる芸能の舞台です。人が浮いたり、消えたりする舞台装置を使った大掛かりなイリュージョンマジックと、空中芸、アクロバット、ジャグリングなど、肉体で生み出される数々のアクトと、会場を巻き込んだクラウン(道化師)によるコメディで構成されたサーカスが融合した舞台作品です。</p> <p>※別添1-1,1-2 参照</p>							

【公演団体名 TEAMパフォーマンスラボ 】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	10～100名程度
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>サーカスワークショップ 『サーカステージに立つ自分の姿を想像してみよう。』</p> <p>※別添3 参照</p>		
ワークショップの ねらい	<p><クラウン体験> 生徒のコミュニケーション能力育成に重点を置きます。二人一組やグループになって、身体表現活動を行います。グループが協働して一つの場面や作品を作り上げる体験は、相手の行動を理解し、受け入れ、自分の役割を考え実践することで、協調性や社会性を育成します。</p> <p><ジャグリング体験> カリキュラムは芸ができるようになるプロセスを教えています。必ずどこかでできなくなり、壁にぶつかります。本質はできるようになることではなく、自主性を引き出し、自分で考え試すことです。小さな成功体験の積み重ねが、可能性を切り開いていくという考え方を生み出します。サーカスワークショップは、創造力、思考力、判断力、表現力を向上させる効果があります。</p> <p><講話> 100年の歴史のある木下サーカスの元出演者によるサーカスの歴史や集団生活、クラウンの魅力についてお話することで、サーカスを身近に感じてもらい、本公演に興味を持って鑑賞してもらうきっかけを作ります。</p>		
その他ワークショップに 関する特記事項等	<p>体育館などで両手を上げられるスペースが必要です。 プロジェクターとスクリーンをお借りします。(ない場合は持参いたします)</p> <p>本公演の出演希望者は、その後の進捗を遠隔で確認やレクチャーをすることも可能です。</p>		

演目概要

<イリュージョンマジック>

机が浮いたり、人が入れ替わったり、20キロにも及ぶ本物の大蛇出現など、浮遊、切断、出現といった、大掛かりな内容のマジックをイリュージョンマジックと呼びます。アシスタントマジシャンを含めた3名構成で、体育館のような広い会場でも見やすいダイナミックな演目です。アッと驚く不思議体験は、子どもたちの好奇心を刺激し、想像力を伸ばしていきます。



★人体切断★



★大蛇出現★

<サーカスアクト>

●ジャグリング

複数のものを空中に投げたり、取ったりするボールやクラブなどのトスジャグリングや、ディアボロ(中国ゴマ)、デビルスティックなどの特殊な技術を使った曲芸。2mにもなる高一輪車やバランス芸を同時に行ったりもします。LEDを搭載した道具を使うことで、照明効果との複雑なプログラムのリンクや、学校名などをプログラムする特別感のある演出も可能です。



★クラブパッシング★



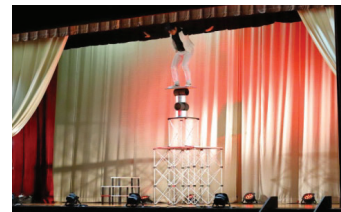
★LEDポイ★

●アクロバット

人間の肉体を駆使して行うサーカスの花形アクトです。いくつものローラーを積み上げた上でジャグリングなどをおこなう究極のバランス芸や、椅子を積み上げた上での逆立ち芸、人の上で人が逆立ちをする、ハンド・トゥ・ハンドなど、ダイナミックな演目です。



★ハンド・トゥ・ハンド★



★ローラーバランス★

●エアリアル (※)

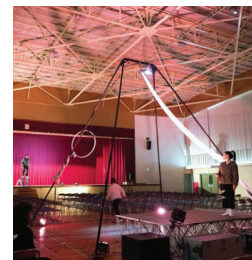
高さ5m、独立式の空中芸専門器具を持ち込みます。エアリアルティッシュューとリングの演目が実施可能です。(高さ8mの器具もあり)艶やかに空中を舞う、妖艶でファンタジックなアクトから、地面すれすれまで落下するダイナミックなアクトなど、さまざまな演出を施した空中芸。会場のどこからでも見やすいように、体育館のフロアに設置します。その存在感から、会場に入場したときから、子ども達の興奮は最大に、非日常体験としての空間演出としても、効果があります。



★ティッシュュー★



★エアリアルリング★



★体育館設置イメージ★

リンク先	No.2	【公演団体名	TEAMパフォーマンスラボ】
演目概要	<p>●スキッピングロープ（縄跳び）（※） 誰もが一度は触ったことのある縄跳びを、世界レベルのサーカス芸まで昇華させたアクトです。世界トップレベルのサーカス集団『シルク・ドゥ・ソレイユ』に実際に出演していた、日本に数人しかいないアクターによる4重飛びや5重飛びなどの超絶技巧です。子ども達も一緒に参加するトラベラーというアクトやシルク・ドゥ・ソレイユで実際にやっていたルーティンなど、普段あまり感じることでできない体験です。</p>	<p>●クラウン（道化師）パフォーマンス 舞台と客席の垣根を越えて、会場全体を使ってパフォーマンスします。サーカスはただ見るだけじゃありません。先生や子ども達も気づいたら、舞台上に立って一緒にパフォーマンスをしていたり、フロア全体を駆け回りながら、会場が一体となる参加型パフォーマンスアクトがたくさんあります。</p>	
	<p>★スキッピングロープ★</p>	<p>★トラベラー(参加型アクト)★</p>	
	<p>※エアリアルとスキッピングロープはどちらかの演目となります。エアリアルの器具が設置できない場合は、スキッピングロープとなります。ツアー期間は同じ演目となります。両演目希望の場合は、ご相談ください。</p>		
	<p>★客席で先生や子供達を巻き込んで★</p>	<p>★舞台上でシチュエーションコメディ★</p>	
	<p>●演出効果</p>		
	<p>★エアリアル器具★</p>	<p>★センターステージ★</p>	
	<p>音響、照明は一式会場にあったものを持ち込みます。 LED照明やスモークマシンを使用した演出で、いつもの体育館がまるで劇場のように変わります。</p>		
	<p>★舞台上照明★</p>	<p>★フロアエアリアル照明★</p>	

リンク先	No.2	【公演団体名	TEAMパフォーマンスラボ	】
<p>出演者</p>	<p>【ミラクルイリュージョンサーカス出演者】</p> <p>●マジシャン ヤスアキナイトー (内藤靖彰)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカIBMマジックコンベンション マニピレーション部門 3年連続金賞 ・ドイツバーデンバーデン マジックコンベンション金賞受賞 ・日本最大級のマジックコンベンションにてステージ・クローズアップでゲスト出演 <p>●マジシャン イリュージョニストDAIKI (田中大貴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イシュージョン本場アメリカで最も歴史のあるマジック国際大会で観客投票1位 ・アジア最大の中国上海国際マジック大会にて史上最年少で新人賞受賞 ・世界各国の著名マジシャンが審査員を務めるシンガポール国際大会優勝 ・内閣府公認 公益社団法人日本記述協会より日本記述協会ホープ賞を受賞 <p>●スキッピングロープ 粕尾将一</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルク・ドゥ・ソレイユ「ラ・ヌーバ」2500公演出演 ・アジアロープスキッピング選手権大会 優勝 ・全日本ロープスキッピング選手権大会 優勝 ・世界ロープスキッピング選手権大会 6位 <p>●スキッピングロープ 田口師永</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルク・ドゥ・ソレイユ「キダム」7000公演出演(アーティスト兼コーチ) ・2001年第3回FISAC世界ロープスキッピング選手権大会 個人戦9位(日本人初) ・2002年第4回FISAC世界ロープスキッピング選手権大会 団体戦男子3位 <p>●名古屋エアリアルラボ 代表 doNcHY..(どんち) (増保絵衣子)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルク・ドゥ・ソレイユ登録アーティスト ・サンリオビューロランド「Miracle Gift Parade」エアリアル振付&出演 ・EXILE ライブツアー「EXILE PRIDE」 エアリアル出演 <p>●ジャグリング Kei (柴田圭一郎)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2005年 日本国際博覧会「愛・地球博」パレードSol Ban Ban ジャグリング出演 ・2008、2009年 大道芸ワールドカップin静岡オフ部門出演 ・日本で最初の大道芸フェス「大須大道町人祭」 2003年に出演 <p>●アクロバット はなまる (花村洋平)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2010年 ひょうごエンタメグランプリ ・2015年 天満天神街道祭 優勝 ・国際エンターテイメント公演「True Act2017」出演 <p>●クラウン ヒロポン (石井秀幸)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2005年 日本国際博覧会「愛・地球博」パレードSol Ban Ban 出演 ・2007年 モンゴルサーカス留学 ・ももいろクローバーZ ドームツアー2016 サーカスパフォーマー出演 <p>●クラウン BiNGO (大藪達也)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラウンキャンプ参加(アメリカ)2004年、2005年 ・けやき坂46 日本武道館ライブ2018 サーカスパフォーマー出演 ・ワールドクラウンアソシエーション(アメリカのクラウンの大会)2018参加 <p>【ワークショップ講師】</p> <p>●クラウン講師 もつきー (伊折もとき)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木下サーカスにて12年間アーティストとして日本古典芸を演じる ・NEXCO中日本主催「第8回SAPA接客コンテスト」グランプリ受賞 ・CANNON 上海EXPO2016 サーカスアーティスト出演 <p>●ジャグリング講師 Kei (柴田圭一郎)</p> <p>同ページ「ジャグリング」担当と同じく</p>			

リンク先	No.3	【公演団体名 TEAMパフォーマンスラボ】
ワークショップ実施形態 及び内容	<p>○ クラウン体験教室 クラウン講師 20分 演者のエネルギーを観客に届けるためのカリキュラム。こども達に、ステージに立った時のイメージ体験をしてもらいます。正解を見つけるカリキュラムではなく、こども達自身のエネルギーを発散させることが軸になります。『人前が苦手』『目が合うと緊張してしまう』といった誰もが持つ苦手意識を緩和し、自由であってよい、という自己肯定感を高める手助けをします。</p> <p><カリキュラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・顔面100面相 顔をくしゃくしゃに動かして表情筋を和らげる。 ・あいうえお体操 講師の発した単語でイメージするポーズをとる。単発音から何が想像できるのか？瞬発力を活性化させる。 ・イメージdeポーズ 講師の発した単語でイメージするポーズをとる。単発音からの応用編。連想ゲームの要素が盛り込まれており、顔の表情も意識してもらおう。 ・オリジナルポーズを作ろう ステージ立った時を想像して、自分の決めポーズを考える。 	<p>○ ジャグリング体験教室 ジャグリング講師 30分 ジャグリングの基礎であるボールジャグリング(お手玉)を1個から2個まで挑戦します。持ち物として洗ってある清潔な靴下1組か軍手1組を持ってきてもらいます。軍手(もしくは靴下)を丸めてボールを作る方法から体験がスタートし、実際にボールの投げ方へと続いていきます。1個のボールの投げ方からはじめて、2個はの増やし方、そしてどのように3個に発展させるのかを指導します。体験の締めくくりに、できるようになった技を子どもたち同士で見せ合う発表の時間を設けます。技に自信が持てなくても、勇気を持って挑戦し、成功しても失敗してもラストにはクラウン講座で考えた自分のポーズを披露し拍手をもらいます。</p> <p>※本公演でジャグリングを人前で発表する演目を用意しますので、生徒を6名事前に選出をお願いします。その際の内容は初めてでも挑戦できる皿回しを行います。</p> <p><カリキュラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・軍手(靴下)を使ってボールを作ろう ・1個のボールの投げ方 右手も左手も同じように投げよう 自分に合った高さを探そう ボールを投げたときにどこを見るか ボールを投げてる間に手を叩く ・2個のボールの投げ方 日本のお手玉の投げ方とジャグリングの投げ方の違い 右手先投げと左手先投げを交互に投げる練習 ・3個のボールの投げ方を知ろう 3個のお手玉につながる2個の投げ方 ・できるようになった技を見せ合おう 最後はポーズで拍手をもらおう。 <p>○ 講話1/サーカスの歴史・暮らし編 クラウン講師 10分 数百年に及ぶサーカスの世界的な歴史と、日本でお馴染みの木下サーカスの現在までについて学んだあと、きらびやかな表舞台の裏側で、講師が実際に体験したサーカス巡業生活の様子も楽しくお話しします。サーカスの暮らしと学校の集団生活には、多くの共通点があります。まわりとの人間関係、集団の中の自分の役割など。こども達が普段感じているであろう小さな不安と、講師の実体験を照らし合わせることにより、その不安が少しでも解消され楽しい学校生活について考えるきっかけ作りを手伝います。</p> <p>○ 講話2/クラウンの魅力編 クラウン講師 10分 クラウンとは、ピエロ・道化師の総称です。いつも失敗ばかりだけれど、どんなことにも一生懸命。そんな周りに笑いをもたらすクラウンたちを例にあげ、人間ひとりひとりの魅力の引き出し方や、自分や友達の短所が長所になる思考をこども達と考えます。</p> <p>○ ミニパフォーマンス 講師2名 10分 本公演とは違う構成のミニショーを披露。ショーの中で、先生1名にお手伝いを依頼します。(その場で無作為にピックアップします) 前半の体験でこどもたちがチャレンジした技が、ショーの随所にちりばめられており、練習をすれば修得できるという目標への道筋を表します。</p>